

暮らしに役立つ情報システムを開発する

システムエンジニア

- ☐ コミュニケーションをとるのが得意
- ☐ 新しい知識を学ぶことが好き
- ☐ 細かいことに気が付く
- ☐ パソコン作業に興味がある
- ☐ 人の役に立ちたい

情報技術を使って 多くの人の役に立ちたい

パソコンやスマートフォン、インターネットなどのIT技術（情報技術）を使って、世の中が便利になる仕組みをつくるのがシステムエンジニアの仕事です。お客さまの話を聞いてシステムを設計し、プログラムを作り、システムがきちんと動くかテストを行ってからお届けします。また、システムを正常な状態に保つことも大切な仕事の一つです。自分が関わったシステムがお客さまの役に立ったときや、システムのメンテナンスなどを通して「すごく使いやすくなりました」と喜んでもらったときに、大きなやりがいを感じます。



この仕事についたきっかけ

子どもの頃からパソコンやロボット・プログラミングが好きで、将来は地元・仙台でシステムに関する仕事がしたいと考えていました。大学生の時に、世の中の課題をどう解決できるかを大学生と企業が考える産学連携の取り組みでこの会社のことを知り、入社しました。

入社6年目

加藤 利健(カトウトシタケ)さん



11

システムエンジニア



必要な資格・スキル、役に立った経験

- ITパスポート
 - ビジネス文書
 - 情報セキュリティマネジメント
 - 基本情報技術者
- (資格は入社してからでも取得できます)



お仕事の流れ

お客さまと打ち合わせ

お客さまとの打ち合わせは、お客さまが必要としているシステムが何かを考えるための大事な業務です。不便だと感じていることや、「こうなったら便利なのには」と思うことなどを聞き取ります。



ミーティング

2週間に1度はチーム全員でミーティングを行います。ミーティングでは、部内はもちろん、他の部署ではどのように仕事が進んでいるかなどを共有・報告をしたり、困りごとなどを相談したりします。



システムの開発

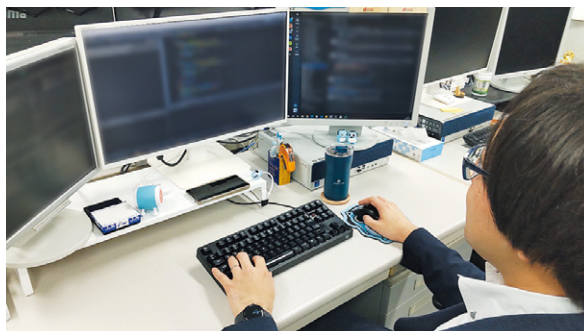
お客さまの要望をもとに、イメージ図などを作成して提案し、設計書を作ってから開発に取りかかります。「こんな機能があるとお客さまは便利なのではないか？」とイメージしながら作業します。



保守・メンテナンス

システムが正しく作動するように、セキュリティを更新したり、改修したりします。2人1組で手順書の通りに間違いなく進められているかを確認しながら、慎重に作業します。





▶ 多様な業界のシステムを担当

宮城・山形・福島・東京を中心とする学校、官公庁、自治体、民間企業を支援するシステムを作っています。お客さまの仕事や要望に合わせて、一番いいシステムは何かを考えて作ります。作ったシステムを直したり改善したりもします。



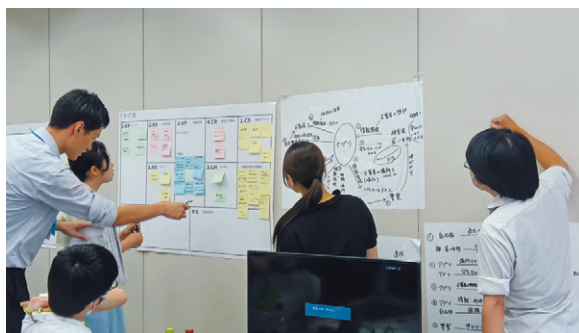
▶ データセンターで情報資産を守る

東北最大級のデータセンターを持ち、お客さまの大切な情報資産(組織や企業が保有する重要な情報やデータ)をしっかりと守っています。災害やセキュリティへの対策も万全です。



▶ コンピュータやネットワーク環境を作り、守る

インターネットなどを使えるようにしたり、パソコンを準備したり、直したりします。お客さまの使い方が変わった時は新しい機器を追加したり、古いものを回収したりします。パソコンやネットの問題全般を解決するお手伝いをします。



▶ 社会貢献と SDGs

地元が暮らしやすいまちになるように、SDGs(持続可能な目標)の活動を行っています。学生が地元の問題を解決するために学べる場所を作ったり(産学連携活動)、広瀬川をきれいにする活動やすずめ踊りなどで地元を元気にしています。

みんなが使うタブレットも

学校の授業で使うパソコンやタブレットを準備したり、学校でインターネットが使えるようにしたり、授業を支援するソフトウェアを提供したりしています。また、私たちが学校に行って特別な授業をすることもあります。



職場ではこんな人も働いています

- セールスエンジニア
- カスタマーエンジニア



加藤さんからの
メッセージ



テクノ・マインド株式会社

仙台市宮城野区榴岡 1-6-11
TEL / 022-742-3331
創業 / 1965 年 2 月 20 日
<http://www.tmc.co.jp/>

職場見学の相談も可能です。

【連絡先：022-742-3331 / 担当 吉田、阿蘇まで】
※諸事情によりご要望に沿えない場合もありますので
あらかじめご了承ください。

